

ねりま 地域活動ニュース

発行／練馬区立区民協働交流センター

掲載団体・内容

高齢者のIT支援	1面
「井」企画室	2面
つながるコラム	3面
助成金情報	2・3面
お知らせ	4面

ITの子カラで高齢者を元気にするお助けマン!

西岡 恭史さん



西岡 恭史さん

「スマホの電話帳の使い方がわからない」「孫とLINEをしたい」「Zoom(ビデオ会議ツール)でつながりたい」…地域の高齢者たちのこんな悩みに寄り添い、奔走しているのが光が丘在住の西岡さんです。

2017年にSEとして働いていた会社を退職。2018年10月にパワーアップカレッジねりま(現:つながるカレッジねりま)に入っ

たのをきっかけに、光が丘団地の管理組合理事会からITサポートの依頼を受けたり、民生委員を引き受けたり…と、地域での活動がどんどん広がっていきました。

さらに現在は、区内のボランティア団体「ばそぼらん」や(一社)Code for Nerimaの一員として活動しながら、NPO法人楽膳倶楽部が運営する相談情報ひろばでもスマホ教室を月に1~2回開催。

「SNSやZoomに関心はあってもやり方がわからないという高齢者は多いのですが、基礎知

識や目的が異なる人たちに個別に対応してくれる人がいない。それなら私がサポートをしよう、まずはスマホの使い方を覚えてもらう講座を始めました」と、西岡さん。参加者の中には、スマホの操作を覚える



2020年12月にココネリで開催した終活セミナーの様子

と、どんどん使いこなして楽しむ人もいるのだとか。

さらに西岡さんは、終活セミ

ナーを開催する「ハッピーエンディングプランナー」としても活躍中。「日々の生活の記録をしたり、写真を撮ったり、情報を発信したりと、高齢者がス

マホを使いこなせるようになれば、思い出の数々がデジタルでの遺品となります」と話します。

最近では、コロナ禍で外出したり、人と会ったりする機会が減り、家にこもって孤立している高齢者が増えている現状を憂慮し、「こんな時だからこそスマホを活用し、地域や社会とつながってもらいたいですね。まずは光が丘地区の高齢者の孤立を解決することから進めていきたいと思います」とのこと。

光が丘地区に限らず、地域で高齢者のIT支援をお考えの方は、ぜひ西岡さんにご相談を!



相談情報ひろば「らくぜん」で開催しているスマホ教室では、タブレットやパソコンを持参して質問する参加者も

■西岡 恭史さん

TEL : 090-7849-9754

メール : y-nishi@yn-net.com

ホームページ : <https://yn-net.com/yn-net-service/>

地域活動に関する相談を受け付けています

■ 区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間: 9時~22時

年中無休(12/29~1/3を除く)

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は 区民協働交流センターへ(4面参照)

石神井の魅力をイベントで発信し続けていきたい

「井」企画室



「井」企画室の代表の町田 顕彦さん

石神井公園を中心に、感性の合う店主やアーティストたちと、地域の魅力や歴史を伝えようと様々な活動を展開しているのが「井」企画室です。その代表を務める、クラフトギャラリーknulpAA(クヌルプエーエー)の町田さんにお話を伺いました。

「ギャラリーの常連客だった、今は亡きデザイナーの田崎はじめさんと『地域で何か面白いことをやりたいね』と話したのをきっかけに、2009年、フリーペーパー『井』を創刊。地元の店主たちが

自ら伝えたいことを書くというスタイルで、デザインにこだわりました」

発行は年3回。当初5、6店だった加盟店も今では約45店。15号まで発行したあと、制作陣の負担

が大きくなり現在は休止中ですが、体制や資金面をクリアして今後も継続していきたいと話します。

2011年からは、毎年5月に石神井氷川神社で「井のいち」を開催。地元ゆかりのあるミュージシャンが神楽殿でライブ演奏をするほか、クラフト作家の作品やワークショップ、飲食などのブースが境内に並び、多くの人で賑わう人気イベントとなりました。



2020年はコロナ禍のため規模を縮小して開催した「森のJAZZ祭」

2017年11月に練馬区独立70周年記念の区民協働事業として実施された「森のJAZZ祭」では、運営を担当。石神井公園の野外ステージでの開催は、天候の心配や楽器の搬入など苦労も多かったそう。

「『もうやりたくない』と思うほど大変でしたが、来場者が喜んでくれて次を楽しみにしていると聞き、毎年開催することに(笑)」

地域に根ざしたイベントを通

して、関わった人たちが地元の魅力を発見し地元を好きになる…それは、田崎さんが目指していた「シビックプライド(地域を知り好きになることで生まれる市民の誇り)」に通じる、と町田さん。活動を始めてから10年経ち、100~200人規模のゆるいつながりの中で様々なコミュニティが生まれ、輪が大きくなっていることを実感しているそうです。

「コロナ禍でつながりの大切さを再認識したので、今年はネットも活用しつつ、できるだけイベントを実施したいと考えています。また、この地域の文化とも言えるイベントを次世代につなぐことも視野に入れていきたいですね」

今後ますます魅力が増す石神井地域に注目です！



毎年8月の夜に行われる石神井氷川神社主宰のイベント「ちやが馬七夕」でも、音楽と出店で協力しています

「井」企画室

代表：町田 顕彦
住所：練馬区石神井町1-21-16
TEL：03-3996-8533
メール：info@kunlp-a1.com

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ わかば基金

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援をしています。

- 支援金部門
国内にある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ
【助成金額】1グループにつき上限100万円
- 災害復興支援部門
東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた自然災害の被災地に拠点活動があり、福祉活動を通してその地域の復旧、復興をすすめているグループ。被災地に必要な新たな福祉活動を展開したいと考えているグループ
【助成金額】1グループにつき上限100万円
- リサイクルパソコン部門
1グループにつきノートパソコン3台まで贈呈

【関連URL】 <https://www.npwo.or.jp/>
【応募期限】 2021年3月30日
【問い合わせ】 NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 渋谷区神南1-4-1
TEL:03-3476-5955 FAX:03-3476-5956

■ 一般財団法人BNI財団ジャパン

小中学校・高等学校及び児童施設の青少年の教育に携わり、教育プログラムのための書籍、コンピューター、ソフトウェア購入のために資金援助を必要としている団体が対象。
【助成金額】 上限額：30万円
【応募期限】 2021年4月30日
【関連URL】 <https://www.bnifoundation.jp/grant-guidelins/>
【問い合わせ】 一般財団法人BNI財団ジャパン 事務局：牧之内
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 TEL:0422-71-3161

つながるコラム

NPO 法人練馬明るい社会づくりの会 第3回「地域活動における課題等について」

「つながるコラム」では、地域で活動されている方の想いや感じていることなどを紹介していきます。今回は、NPO 法人練馬明るい社会づくりの会の3回目です。

NPO 法人練馬明るい社会づくりの会



「立場や年齢、主義主張。時には国境さえも超えて、お互いに手を取り合って助け合う」を合言葉に活動しています。

左から 原田 明 理事、政二 潔 事務局長、西江 行雄 常務理事

任意団体やNPO 法人に関わらず、今日の地域活動は少人数かつスタッフの善意により活動を支えており、持続性のある活動が約束されている状況にはありません。魅力ある地域活動の発展には多くの課題が残されているように思います。

多くの活動団体は、地域のことや法令、各種制度など、様々な分野について知識・経験をもつ人材を必要としています。また、運営面においては、会議室やイベント開催場所の確保、道具・機材の調達などの課題を抱えています。スタッフの高齢化という問題も避けては通れません。

練馬区独自の「地域力」を活かした魅力ある地域活動の創造を考えると、地域活動を推進する行政サイドとの情報交換のみならず、一緒に汗をかき目標に向かい行動するという関係性の構築を夢んでいるのは、私たちだけではないと思います。

練馬明るい社会づくりの会では、平成25年に区との協働事業として「ワールドカフェ」を年6回開催しました。この事業で、『一人一人が問題に向き合い、目標に向かって一歩踏み出す。出会いの中で学び、人とつながることで何かが動き出し、孤立している多くの人の手助けができる。課題は

たくさんあるかもしれないし、自分一人では小さい力だが、勇気をもって動き出そう』という気付きを得ました。



当団体が願うイメージ画「こころひとつに手をつなごう」

その後、当時参加した有志が主となり、『もし練馬に100人友達がいたら何ができるか』を主題に話し合うボランティア団体「多世代交流ねりとも100」を設立。高校生からシニアまでの幅広い世代がテーマに沿って、お互いの関係を理解しながら意見を出し合い、練馬の未来の地域活動を見据えて対話を楽しんでいます。当会が後援し、これまで48回開催してきました。

コロナ禍を契機に、地域交流においても会議や講演会などの場面でオンライン化が新たな主流になりつつあります。そのような変化の中で、当会は、ワールドカフェでの気付きを参考に、『連携』のスローガンのもとでまずは動いてみることを優先していきます。そして、新しい地域活動を目指すことが、今抱えている課題の解決につながると考えています。

NPO 練馬明るい社会づくりの会のスタッフの皆さん、ありがとうございました。

■公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金」

1. コロナ禍対応助成(当分の間、優先配分)
 - ・コロナ禍により被った助け合い活動の被害額の支援。
 - 【助成金額】 上限額：20万円
 - ・コロナ禍により生じた生活上の不便・不安を解消するための助け合い活動
 - 【助成金額】 上限額：10万円
2. 共生社会推進助成
 - ・地域の助け合いを維持・発展する活動。
 - 【助成金額】 上限額：15万円
 - 【応募期限】 2021年3月31日
 - 【関連URL】 <https://www.tvac.or.jp/sagasu/47602>
 - 【問い合わせ】 公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金窓口」
〒105-0011 港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階
TEL:03-5470-7751 FAX:03-5470-7755

■太陽生命厚生財団助成金

- 地域で暮らす人同士の助け合い活動を対象とし、高齢者、子ども、認知症、障がい、生活困窮、外国人、ケア家族の支援など、特定分野の制限はありません。活動のために必要な、人・モノ・場所などにかかる費用を支援します。
1. 事業助成
 - 地域福祉活動を目的とするボランティアグループ、NPO(法人格の有無は不問)
 - 【助成金額】 1件につき10万円～50万円
 2. 調査研究助成
 - 非営利の民間団体など
 - 【助成金額】 1件につき10万円～50万円
 - 【関連URL】 <http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/>
 - 【応募期限】 2021年3月31日必着
 - 【問い合わせ】 公益財団法人 太陽生命厚生財団 事務局
〒143-0016 大田区大森北1-17-4 太陽生命大森ビル
TEL&FAX:03-6674-1217

練馬つながるフェスタ2021が開催されました!

～初の試み! オンラインでの活動団体紹介フェスタ!!～

地域でさまざまな活動をされている町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの日頃の取り組みを紹介する「練馬つながるフェスタ2021～見て・聞いて! 知って! 明日につなぐ地域の輪!～」が1月30日(土)に開催されました。

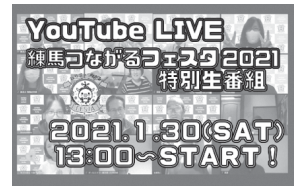
2017年から始まった本フェスタは今年で5回目。今回は『新たな出会い』を目指した初のオンライン開催で、参加した48団体のうち18団体が初参加でした。

日頃YouTubeで「つなフェスTV」を配信している運営チームが司会進行を担当し、練馬つながるフェスタ実行委員がコメンテーターとなり、生番組仕立てで団体を紹介。動画を作成した10団体の皆様に出演いただき、普段の活動や動画作成の苦労、今後の活動の展望などについてお話しいただきました。

併せて、7団体によるオンラインワークショップを開催。

『おどってみよう! 日本舞踊』や『みんなでたたんでみよう会』、『おもしろプロップス(小道具)をつくろう!』など、様々なジャンルのワークショップが並び、参加者から「楽しかったです!」「次はいつですか? また参加します!!」などの感想をいただきました。

最後に各団体のメッセージをつなげた「つながる動画」を配信し、それぞれの活動への想いを感じながら幕を閉じました。“イベントは会わないとできない”と思いがちですが、オンラインでの開催が『新たな出会い』の場となることを実感できました。



ワークショップの一場面をご紹介します



一般社団法人 3Cによる『お家でできる簡単ストレッチ&エクササイズ』配信の様子



はなうた図工室による『おうちでアート、コロコロ転がして描こう「色の道」』を体験



練馬区聴覚障害者協会 だいこん連による『だいこん連 阿波踊り』



NPO法人障がい児・者の学びを保証する会による『オンライン会議が盛り上がる! おもしろプロップス(小道具)をつくろう!』作品とともに



ときめき隊による『みんなでたたんでみよう会』を体験している様子



NPO法人楽膳倶楽部による『お一人様のかたん自分ごはん』配信の様子



日本舞踊 柳振会による『おどってみよう! 日本舞踊』を体験している様子

1/30(土)の「練馬つながるフェスタ2021」の特別生番組は、「練馬区立区民協働交流センターYouTubeチャンネル」でご覧いただけます。



<https://www.youtube.com/channel/UCLUKLNddSDPuD-Puk1za6Sg>

- 力作ぞろいの団体紹介動画が29本!
- 35団体の写真と一言コメントを1本にした「つながる動画」では様々な活動の様子をテンポよくご覧いただけます!

『練馬区立区民協働交流センターYouTubeチャンネル』では、今後も地域活動団体の皆さまが作成した動画を配信していきます。チラシやポスターとは違った新たな方法で、ご自身の団体の日頃の取り組みを紹介しませんか?

お問い合わせは、練馬区立区民協働交流センターまで
TEL:03-6757-2025 FAX:03-6757-2026
メール: KYODOSUISHINO2@city.nerima.tokyo.jp

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時 (12/29~1/3は休業)



<https://www.facebook.com/Nerimakuyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索



ホームページ

<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



★音声でお読みください

ご存知でしたか? 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。

NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666